

夫婦で上手に家事を分担すれば・・・

男の家事を考える!! ②

今井 祥貴 さん

(いまい よしたか)

おもかじ
～祥貴パパ流 “男も家事いっぱい”～



わたし達夫婦は、常に「ありがとう」の言葉を・・・

Q. ご家庭での家事分担は？

こどものお風呂と、休日の食事は僕の仕事です。休日にはよく子どもと一緒にうどんを打っています。

Q. 家事を分担しているのはいつからですか？

妻が一人目の子を妊娠した時、つわりがひどくて入院したのがきっかけ。この時、いろいろな事態を想定し、僕ももっと「家事」に携わらねばと意を決しました!

Q. 「家事参画」して良かったことは？

「今日はパパのご飯〜っ!」と楽しみにしてくれるのが嬉しいです。コミュニケーションはバッチリです!

Q. 子育て世代の若いお父さんに一言

嫌々家事をするのではなく、前向きにやると楽しくなります。子どもと一緒に家事をするといいですね。一緒にいる時間をどう過ごすか、自分が楽しめば家族も楽しいはず!

妻・美香さんからのメッセージ

ただただ“感謝”ですね。逆に、「あんまり家事を頑張りすぎないで!」って思うぐらい(笑)。わたし達夫婦は、常に「ありがとう」の言葉を口に出しています。それは、お互い、いつも気持ちよく過ごすための不文律になっているのですが、自然に子ども達にも伝わっているようで、良かったなと思います。

F A M I L Y

今井祥貴さん(30歳)

2児 綾音ちゃん(4歳)

渚月ちゃん(2歳)のパパ

職業：公務員/(奈良県庁舎の設備管理・修繕等)

Vivisimo輝き! 9号掲載 発行:奈良県生活環境部男女共同参画課